

BUSINESS REPORT

2021年4月1日～2021年9月30日

69



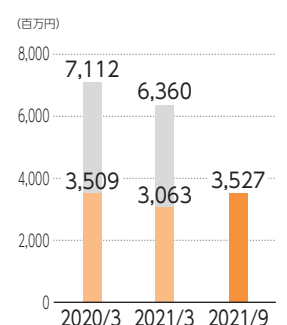
ココが
POINT!

- 1 売上高は繊維、電子産業関連を中心に全体的に堅調、新型コロナウイルス前の水準に回復
- 2 利益面についても、売上高回復を受け対前年同期比アップ
- 3 新本社・研究棟、福井工場生産設備への積極的な投資により下半期は経費負担増の見込み
- 4 2022年3月期通期予想は増収・増益を予想

売上高

3,527 百万円

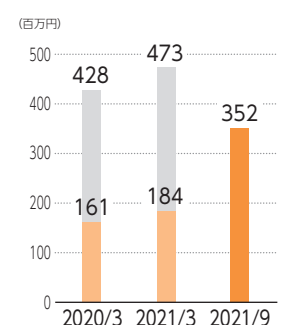
前年
同期比 15.1% ↑



営業利益

352 百万円

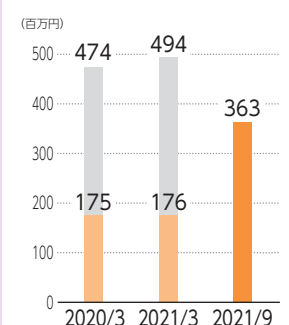
前年
同期比 91.2% ↑



経常利益

363 百万円

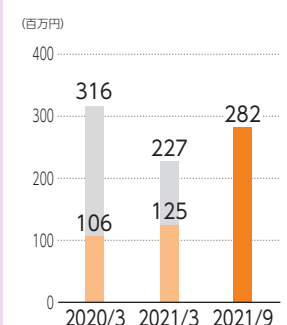
前年
同期比 106.2% ↑



親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

282 百万円

前年
同期比 124.6% ↑



2022年3月期 通期予想

7,100 百万円

前期比 11.6% ↑

430 百万円

前期比 9.3% ↑

470 百万円

前期比 4.9% ↑

345 百万円

前期比 51.4% ↑

1株当たり四半期(当期)純利益

2021年9月期 44円84銭

(通期予想) 2022年3月期 54円83銭

互いに応じ成長し合うという「互応の精神」の原点に立ち、本当に人を豊かにする「もの」を提供することを目指してまいります。

株主のみならずにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいるとはいえ、繰り返される感染症拡大の波を受けその脅威は未だもって続いており、先行きが見えず不安が解消されない状態が続く中、ウィズコロナとしての在り方も生まれてきております。

そのような状況の中で当社としてその方向性について、今まで以上に活発な意見を社内外で交わし続けてまいりました。その結果、何よりも人間至上主義的な「安易な便利さを求め続けて来た人類に方向転換を求められている時」であることを一人ひとりが自覚し、人そして地球に豊かな「もの」とは何かを考えて行く中で「水系」そして「無溶剤」の二点について、改めて重視してまいりたいと考えております。これは、いままでの便利さを犠牲にしてでも挑み続ける価値のあるテーマだと捉え、製品が水系や無溶剤であることに拘ってまいりたいと考えております。ただこれは、当社が水系や無溶剤の製品を作るだけで成り立つことではありません。我々が日常的に使用するものの環境負荷を低減するためには、川上、川下の取引先さまと連携し、みなさまにお届けする「もの」を作ることが必要不可欠です。そのためには、人類が誕生してから今日まで生き延びて来ることができた要因の「互いに応じ合う力」を強化して行くことが大切だと考えております。

そこでその第一歩として、新たに本社・研究棟を建設いたしました。従来は機能性材料分野の研究棟と電子材料分野の研究棟が別棟となっておりましたがそれを集約し、一棟の同じフロアに共に居ることができるようにしたのが新本社・研究棟です。「自然と関心を持ち合い、そこから互いに応じ合える環境を作る」そのコンセプトは「絆から生まれるイノベーション創出空間」です。もちろん物理的な要素だけで上手く行く訳ではありませんが、環境が大きな影響を与えるのも事実だと考えており、そこに本社機能に携わる総務や経理などの部門を加えた建屋を建設し、11月1日に竣工させて頂きました。ホームページにバーチャルで見学して頂けるように予定しておりますので、興味のある方は是非ご見学ください。

また福井工場におきましても水溶性ポリエステル樹脂の製造工場の設備の増設、並びに人手を要していました充填ラインの機械化を行っております。更に老朽化しておりましためっき関連の製造設備を移転するためにめっき工場の建屋を新設いたしました。全体の売上面からはコロナ禍の中、厳しい状況ではございますが、どちらの分野も当社の独自技術が活かされた製品の分野であり、有効な設備投資と考えておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

大きなパラダイムシフトが起きている中、その変化に合わせて変容できるように、職場のハード面を整備し「独自技術をもって社会に貢献する」という我々の使命を果たすために、ルールではなく目的を果たすためのフレームワークに沿って、一人ひとりが生命体として自分の意思で行動できる仕組みを構築することが大切だと考えております。そしてこれは当社のみならず、仕入先さまや販売先さま、そして株主のみならずと共有できる想いとなるようにしてまいりたいと思っております。

今後ともご指導、ご鞭撻のほど心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長

藤村 春輝



事業別の業績概況

反応系製品

売上高 **3,033**百万円 前年同期比 **13.5%**▲

繊維関係

- 国内は織物在庫過多が終息となり北陸市場が回復、輸出においても高級衣料分野が回復、国内外ともに前年同期を上回る結果となった。

化粧品関係

- テレワーク等働き方の変化および外出自粛等の影響を受けていたヘアセット用樹脂が回復、洗浄剤用樹脂は洗浄系商品の国内消費好調が継続、全体として前年同期を上回る結果となった。

製紙・印刷関係

- 紙加工分野の出版物、パッケージおよび販促用ダイレクトメール用圧着ニスの市場縮小は続いているが、新型コロナウイルスの影響からは回復の兆しがあり前年同期を上回る結果となった。

営業利益 **640**百万円 前年同期比 **36.0%**▲

その他工業用分野

- 水溶性ポリエステル樹脂では国内外とも繊維関係は回復、フィルム関係は堅調に推移、また海外フィルム市場で新規ユーザーの採用もあり、全体として前年同期を上回る結果となった。
- 転写関係は、国内外市場ともに新型コロナウイルスの影響を受けていたコップやお皿の景品企画が回復、めっき関連の国内は自動車メーカーの回復から堅調に推移、海外市場は中国食品軟包装分野が堅調に推移した。

混合系製品

売上高 **493**百万円 前年同期比 **26.5%**▲

- 全体的に新型コロナウイルスの影響から回復、プリント配線板市場は、一般家電品、自動車関連およびアミューズメント業界など前年同期を上回り、テレワーク等の拡大により海外PC関連分野も堅調に推移した。

営業損失 **3**百万円 前年同期は営業損失22百万円

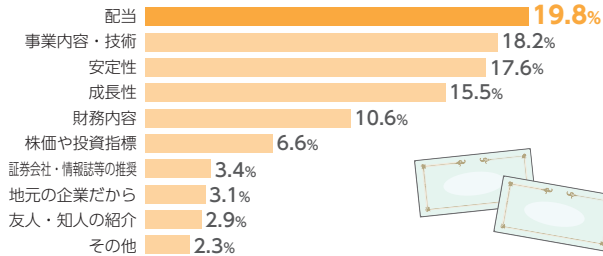
- 電子部品関連は国内外ともに5G市場が堅調に推移、新たに電池関連の製品も拡大。

株主アンケート結果のご報告

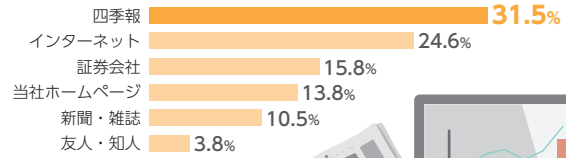
第68期BUSINESS REPORTにて、株主の皆様へアンケートを実施させていただきました。お忙しい中、ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。お寄せいただきました回答の集計結果をご報告させていただきます。皆様からの貴重なご意見は今後の活動にできるだけ反映させ、企業価値の向上に取り組んでまいります。



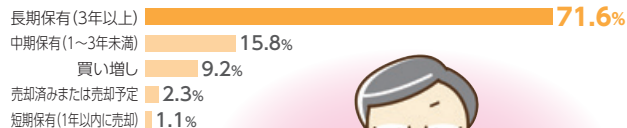
Q1. 当社株式を購入された理由で重要な要素は何ですか。(複数回答可)



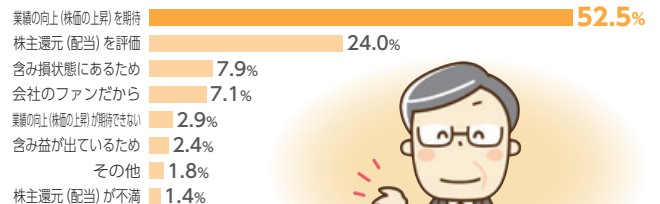
Q2. 株式売買時に活用される情報源をお聞かせください。(複数回答可)



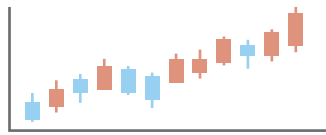
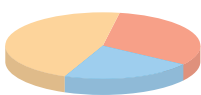
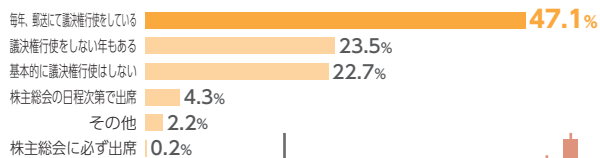
Q3. 今後の当社株式の保有方針についてお聞かせください。(1つだけ)



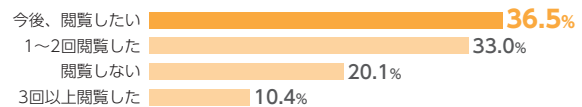
Q4. Q3の保有方針選択の理由をお聞かせください。(1つだけ)



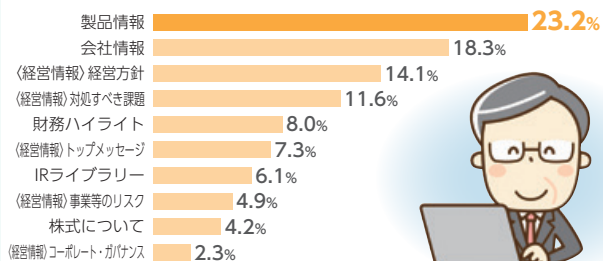
Q5. 株主総会における議決権行使についてお聞かせください。(1つだけ)



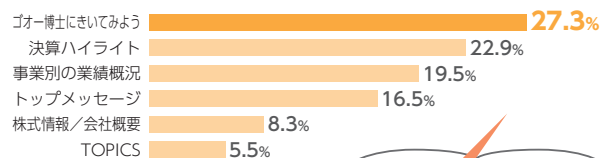
Q6-①. 当社ホームページに関して閲覧状況をお聞かせください。(1つだけ)



Q6-②. 当社のホームページでより充実を期待する情報をお聞かせください。(複数回答可)



Q7. 「BUSINESS REPORT68」で、もっとも興味を持たれた記事は何ですか。(1つだけ)



その他、ご意見・ご感想

- 株主優待の導入。
- 「ゴオー博士にきいてみよう」は分かりやすく子供たちにも読ませたいと思いました。
- 今の時期では無理かもしれませんが株価を上げてほしいと思います。
- 配当増額を期待しています。
- 収益向上され株価上昇させて下さい。競争激化、コロナ禍ではありますがご健闘期待申し上げます。

- どのような製品なのかがとてもわかりやすかったです。'23、3月期は厳しい状況のようですが、今後に向けて積極的な設備投資を期待したいです。
- 100年企業目指して、活躍されることを期待しています。
- 高機能性化学製品の良い発展を希望しています。
- 新築の研究棟にて新しい技術の開発に期待します。
- 女性の役員さんがいらっやらないのは残念です。

● 会社概要

(2021年9月30日現在)

商 号	互応化学工業株式会社 GOO CHEMICAL CO.,LTD.
設 立	1953年11月16日
所 在 地	京都府宇治市伊勢田町井尻58番地
電 話	0774(46)7777
資 本 金	842百万円
決 算 期	3月31日
従業員数(連結)	263名

● 代表者及び役員

(2021年9月30日現在)

代表取締役社長	藤 村 春 輝
代表取締役副社長	福 島 泰 人
常 務 取 締 役	三 宅 得 山
常 務 取 締 役	古 川 輝 雄
取 締 役	松 村 正 人
取 締 役	渡 邊 徹
取締役(監査等委員)	西 川 憲 一
取締役(監査等委員)	田 中 久 喜
取締役(監査等委員)	吉 田 弘 文

※渡邊 徹氏、田中 久喜氏及び吉田 弘文氏は社外取締役であります。

● ネットワーク

本社・本社工場	京都府宇治市伊勢田町
福 井 工 場	福井県坂井市三国町
滋 賀 工 場	滋賀県蒲生郡日野町
北 陸 営 業 所	石川県小松市荒木田町
東 京 営 業 所	東京都千代田区鍛冶町

[子会社]

互応物流株式会社	京都府宇治市伊勢田町
P.T.GOO INDONESIA CHEMICAL(インドネシア)	



● 株式の状況

(2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	6,992,000株
株主数	1,030名

● 大株主(上位10名)

(2021年9月30日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
互 応 産 業 株 式 有 限 公 司	1,210,000	19.2
株式会社日本カストディ銀行	361,000	5.7
株 式 有 限 公 司 京 都 銀 行	300,000	4.8
株 式 有 限 公 司 三 菱 U F J 銀 行	300,000	4.8
大阪中小企業投資育成株式会社	238,000	3.8
昭 栄 薬 品 株 式 有 限 公 司	227,000	3.6
京 都 中 央 信 用 金 庫	204,200	3.2
藤 村 春 輝	203,100	3.2
光 通 信 株 式 有 限 公 司	182,900	2.9
互 応 化 学 従 業 員 持 株 会	176,443	2.8

(注)持株比率は自己株式(699,882株)を控除して計算しております。

株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会	6月
株主確定基準日	
定 時 株 主 総 会	3月31日
期 末 配 当	3月31日
中 間 配 当	9月30日(中間配当を実施する場合)
そ の 他	その他必要ある場合は、取締役会の決議により、あらかじめ公告いたします。
公 告 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.goo-chem.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
単 元 株 式 数	100株

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



互応化学工業株式会社
GOO CHEMICAL CO., LTD.

<http://www.goo-chem.co.jp/>

